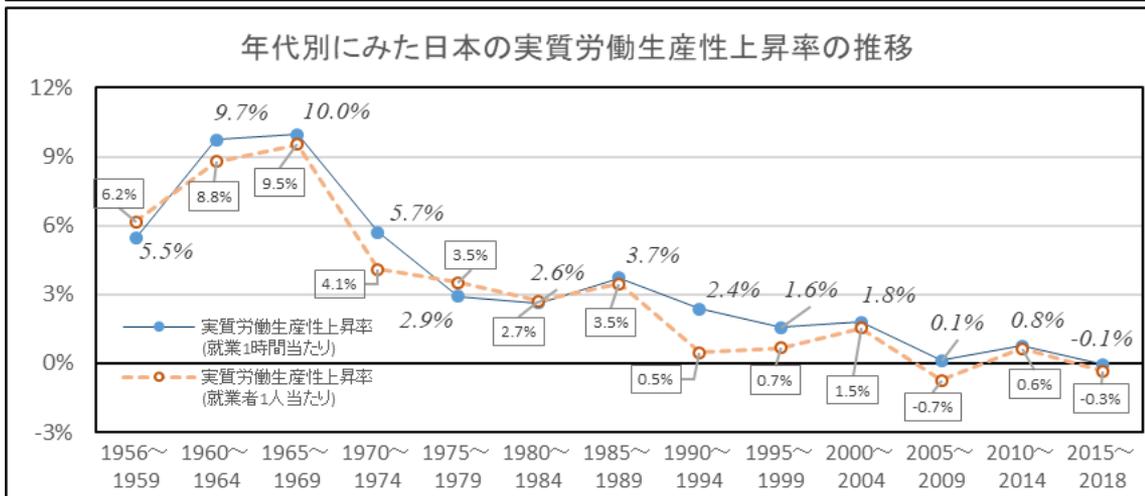
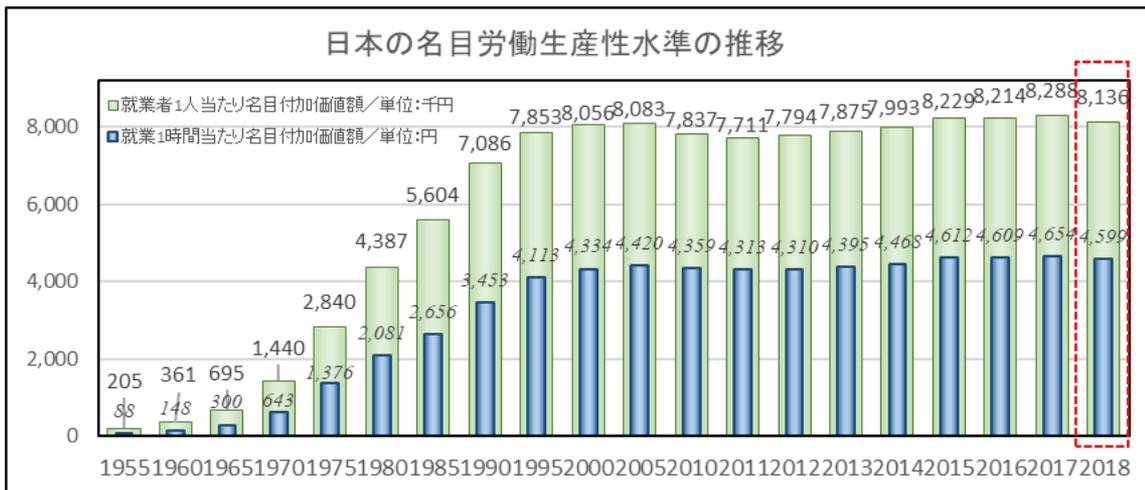


日本の労働生産性の推移

- 日本の労働生産性水準は、就業1時間当たりでみると4,599円(2018年・名目)。就業者1人あたりでは814万円(同)。
- 労働生産性上昇率の推移をみると、リーマン・ショック等の影響で2000年代後半(2005～2009年平均)に0.5%を下回る水準へと落ち込んだ。2010年代前半(2010～2014年平均)はやや持ち直したものの、近年(2015年～2018年平均)は0%近傍に再び落ち込んでいる。



※内閣府「国民経済計算」・総務省「労働力調査」・厚生労働省「毎月勤労統計」をもとに日本生産性本部作成